

デジタル形自動電圧調整継電器ユニット

Digital Type Control Unit for SVR

高圧配電線用自動電圧調整器（SVR）の制御機能として下記が必要である。

- ・自動電圧調整器による定電圧運転（90リレー）
- ・線路電圧降下補償制御（LDC）
- ・逆方向潮流時の自動電圧調整機能（67リレー）
- ・配電線自動化システムとの対応
- ・SVRタップの遠隔切換制御及び各種計測、表示の監視機能
- ・タップ切換器の操作シーケンス

従来は、これらの機能を個別に構成していたため、装置の大形化を招いていた。

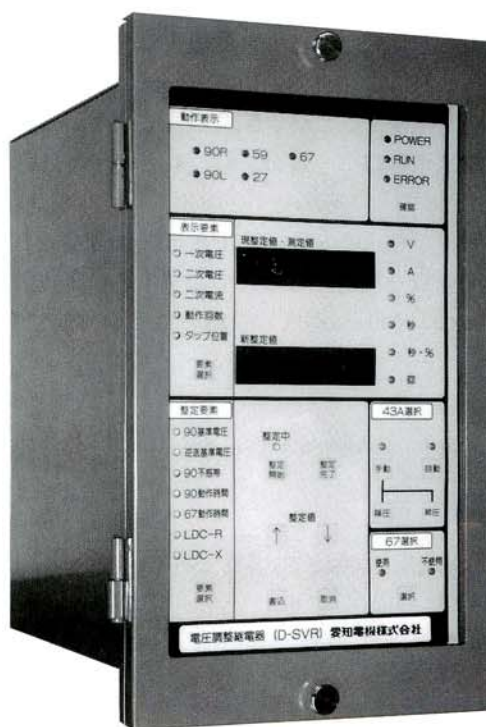
ここに紹介する製品は、マイコンの導入により上記機能の大半をデジタル化したものである。

特長

- ① 制御箱の小形軽量化とコストダウンが図れる。
- ② 電力会社により異なる要求仕様に対し、同一のハードで対応可能である。
- ③ 計測・表示項目が豊富である。
- ④ 配電線自動化システムとの対応を可能としたので現地出張の省力化ができる。
- ⑤ 自己診断機能付のため、障害の検出が早期にできる。

■主な仕様

| | | |
|----------|------|----------------------------|
| 一般仕様 | 形名 | D-SVR |
| | 定格電圧 | AC110V（80～137.5V） |
| | 周波数 | 50/60Hz |
| | 使用温度 | -20℃～+60℃ |
| 電圧調整仕様 | 90部 | 基準電圧・不感帯・動作時間 |
| | 67部 | 逆送基準電圧・動作時間 |
| | LDC部 | R分補償・X分補償 |
| 遠方制御監視仕様 | 制御 | 43A手動・タップ昇圧・タップ降圧 |
| | 監視 | タップ位置・43A手動・43R遠方・素通しタップ位置 |
| その他仕様 | 計測 | 一次電圧・二次電圧・二次電流 |
| | 電圧異常 | 不足電圧・過電圧 |
| 寸法及び質量 | 自己診断 | 電源電圧低下・CPU異常等17項目 |
| | 幅 | 195mm |
| | 奥行 | 308mm |
| | 高さ | 345mm |
| 質量 | 質量 | 9 kg |



SVR制御ユニット